

## 緊急お知らせ★団体で会員への協力を求めて下さい!

### 来年度予算「特別枠」パブコメ始まる(10月19日まで)

◎難病など、疾患分野の医療の実用化研究事業 94.5 億円が「健康長寿社会実現のためのライフイノベーションプロジェクト」に含まれています。難病対策についての期待の声をメール、FAX、郵送で送りましょう!

政府は、9月28日、「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメントの募集を、ホームページで開始しました。<http://seisakucontest.kantei.go.jp/index.php>  
倍率は3倍。パブリックコメントへの反応で、予算化が決まります。

#### <その中身は>

来年度予算概算要求の難治性疾患克服研究事業予算は、第11号(9月3日付)に掲載したように前年度100億円から70億円に減っています。減った分、「特別枠」40億円の確保が計上されています。

このプロジェクトには、難病対策の他、がんや肝炎、精神疾患などの治療法等の開発、再生医療の研究、革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業、先端医療技術の開発・研究などを合わせて233億円が計上されています。

私たちは、本来必要な予算は、このような政策コンテストでふるいにかけるのではなく大幅な予算確保を行ってもらうことが必要との立場ですが、一方で、来年度予算編成にむけて「予算編成過程の透明化・見える化を進め、国民の声を予算編成に反映させる試み」としてパブリックコメントの募集が行われる以上は、この機会をおおいに利用して、疾患の原因究明や治療法の開発、新薬の開発と実用化によるドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消にむけた取り組みを促進させるために、このプロジェクトに期待する声を、より具体的に、リアルに伝えていくことを、JPA加盟組織や構成員、患者、関係者によびかけるものです。

この事業のアドレス <http://seisakucontest.kantei.go.jp/project/detail.php?t=2014>  
事業の内容は… [http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/llgaisan/dl/syuyou\\_38.pdf](http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/llgaisan/dl/syuyou_38.pdf)

#### ◎切は10月19日(火) 17時

インターネットによる書き込みの他に、FAXや郵送でも意見を送ることができます。できるだけ具体的に、この事業に期待する声をどんどん送りましょう!

----- (事務局長 水谷幸司)

<発行> 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-20-9 巣鴨ファーストビル3F

Tel 03-5940-0182 Fax 03-5395-2833 [ipa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:ipa@ia2.itkeeper.ne.jp)

\* インターネットメールは、BCCにてJPA加盟・準加盟組織、役員等に活動に役立つニュースを不定期に配信します。メールアドレスのない加盟組織については、FAX、メール便にて配送します。送信もれ、または各組織で配信希望の役員がいる場合は、事務局までご連絡ください。

(追加、訂正、削除などは事務局まで連絡をお願いします。)